

CTB入力のAWS VPCフローログの設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定手順](#)

[ステップ 1: AWSでのS3バケットの設定](#)

[ステップ 2: アクセスキーを使用してIAMユーザーを作成し、S3バケットポリシーを適用する](#)

[ステップ 3: VPCフローログの設定](#)

[ステップ 4: CTBへのVPC入力の設定](#)

[確認](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Telemetry Broker(CTB)への入力としてVPCフローログを設定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Amazon Web Services (AWS)
- CTB管理

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

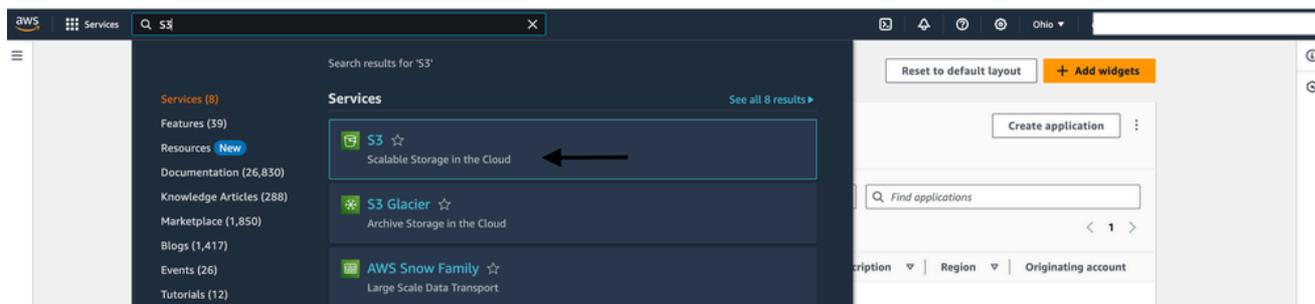
- CTB(v2.2.1+)
- AWS

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

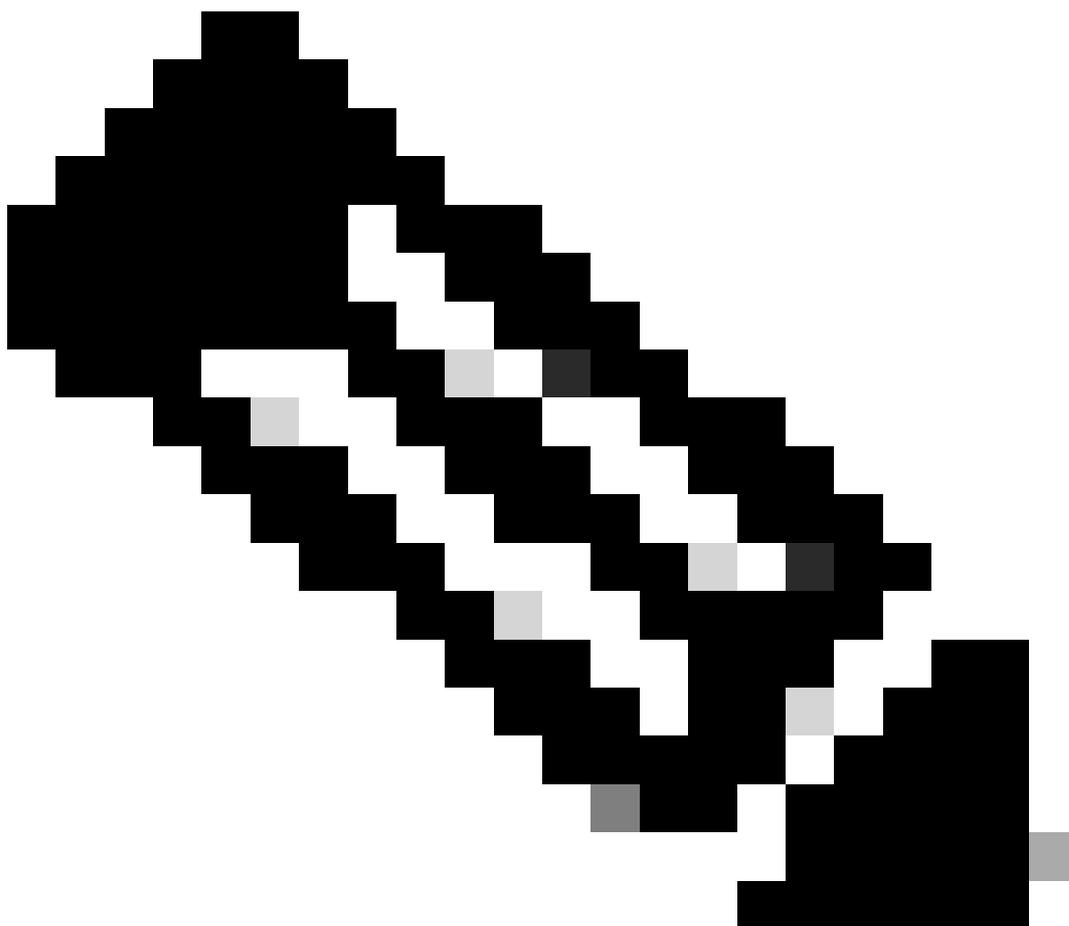
設定手順

ステップ 1 : AWSでのS3バケットの設定

- 1: AWSマネジメントコンソールにユーザー名とパスワードでログインします。
- 2 : 適切な地域にログインしていることを確認します。
- 3:検索バーに移動し、S3と入力します。

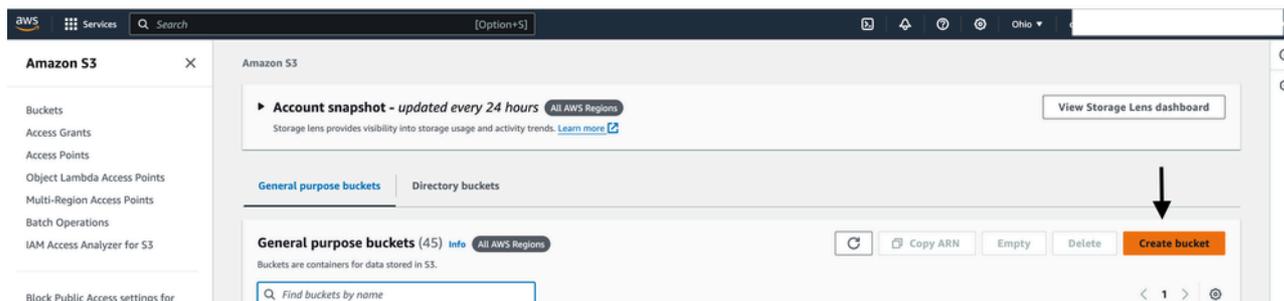


AWSダッシュボード



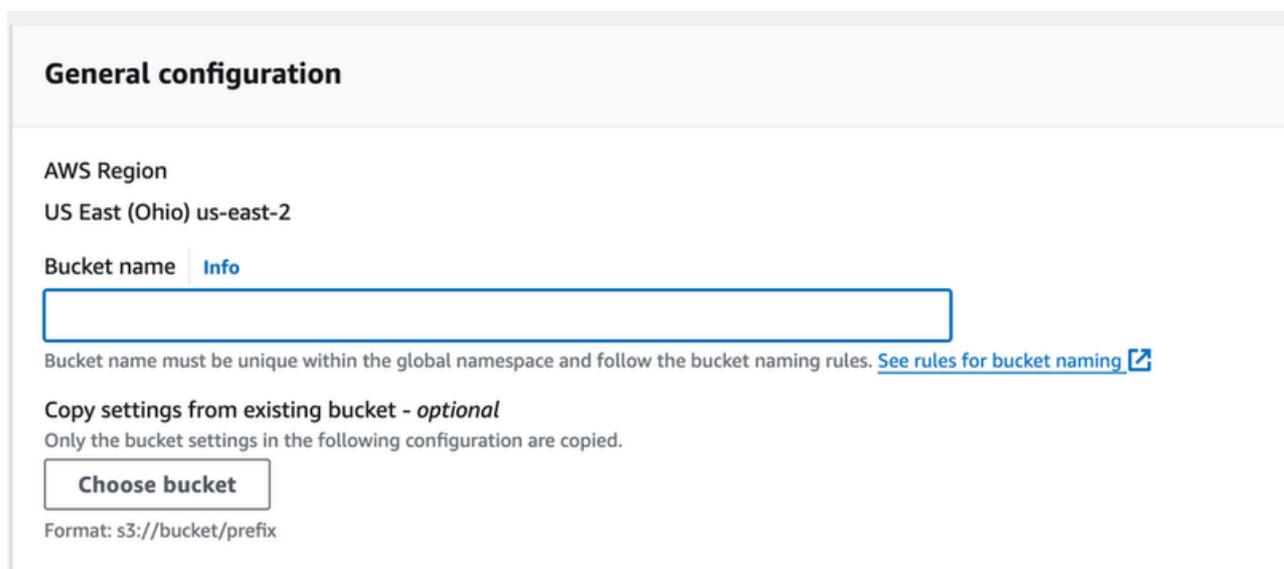
注：デモでは、us-east-2アベイラビリティゾーンのおハイオ州リージョンを選択しました。これは歯車アイコンの横に表示されます。

4:create bucketをクリックします。

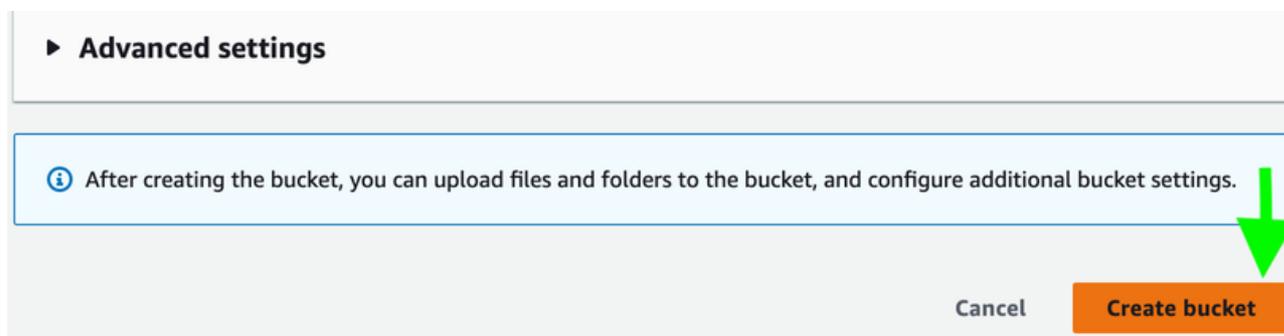


AWS-S3

5:bucketに名前を付け、すべてのオプションはそのままにして、createをクリックします。

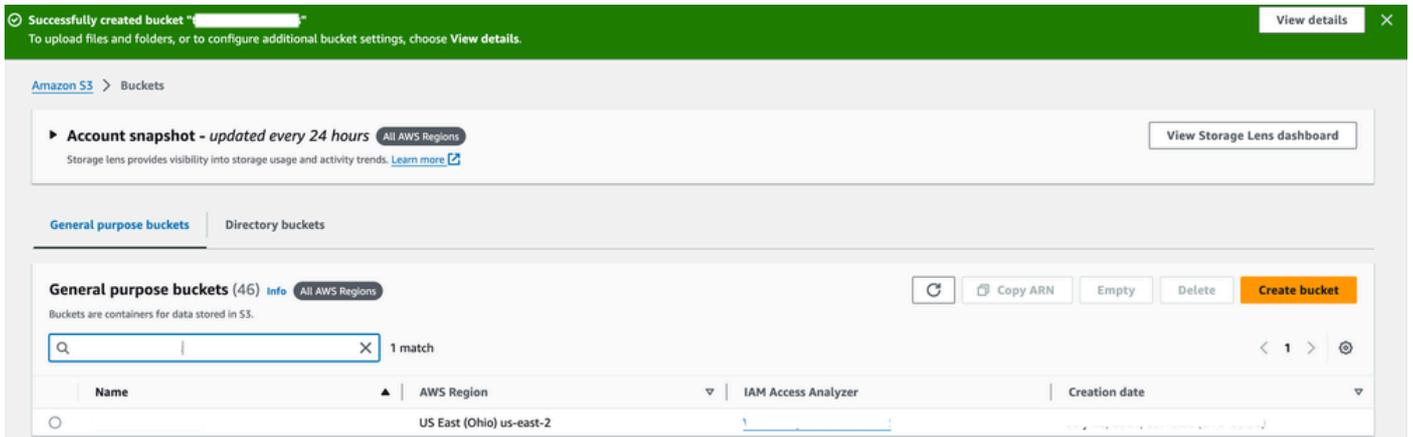


AWS-S3

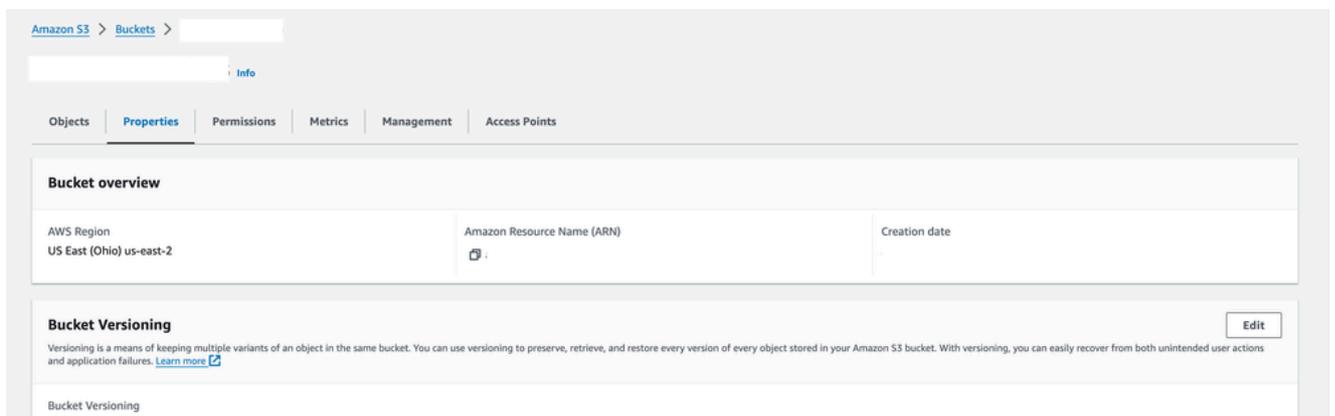


AWS-S3

6：バケットが正常に作成されたら、後で設定時に使用するバケットARNを保存します。



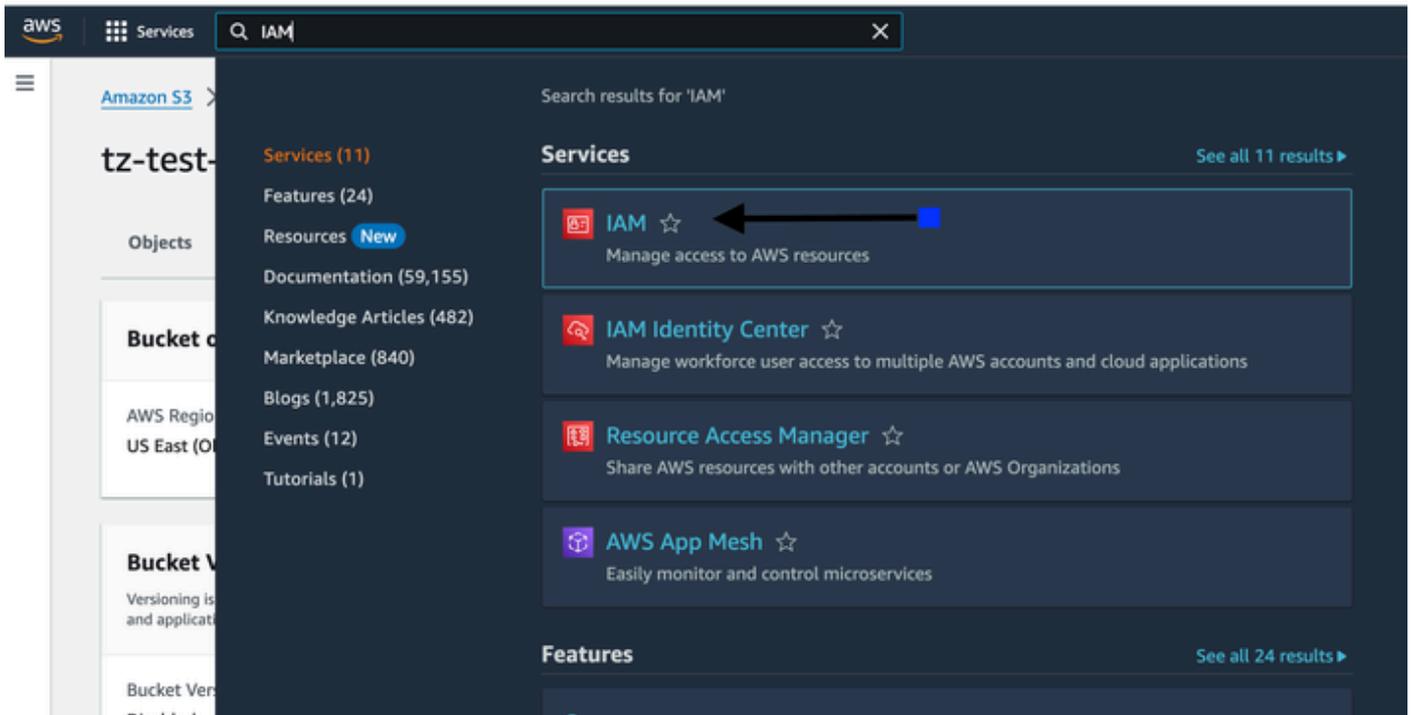
AWS-S3



AWS-S3

ステップ 2 : アクセスキーを使用してIAMユーザーを作成し、S3バケットポリシーを適用する

1:IAMをaws検索バーから起動します。



AWS-IAM

2: ユーザに移動します。

Identity and Access Management (IAM)



 Search IAM

Dashboard

▼ Access management

User groups

Users

Roles

Policies

Input name, S3 Bucket Path, Region Code, Input IP Address, AWS Access Key ID, AWS Secret Access KeyそしてAdd inputをクリックします。

Add Input



AWS VPC Flow log

Input Name * ⓘ

S3 Bucket Path * ⓘ

Region Code * ⓘ

Input IP Address * ⓘ

AWS Access Key ID * ⓘ

AWS Secret Access Key * ⓘ

 [Show](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。